

認定長期優良住宅に係る建築工事完了報告書

作成要領

長期優良住宅の普及の促進に関する法律第12条及び堺市長期優良住宅の普及の促進に関する法律施行細則第8条第1項により、「認定長期優良住宅に係る建築工事完了報告書」を建築工事が完了した際に提出していただいているところですが、長期優良住宅認定通知書等偽造事件を受け、工事完了報告書に検査済証の写し及び工事写真を求め、適正な長期優良住宅認定業務を行うよう、国土交通省から事務連絡が出ております。

これを受け、堺市では工事完了報告書への添付図書を下記のとおりとしています。

記

1. 建設性能評価の取得がない場合

- (1) 認定長期優良住宅に係る建築工事完了報告書
- (2) 委任状 ※先に提出した委任状の委任内容に当手続きが含まれる場合は、その委任状のコピーでも構いません。
- (3) 認定長期優良住宅建築等計画に従って建築工事が行われた旨の確認書（別紙1）の写し
- (4) 工事写真（完成全景写真、外壁軸組みの劣化対策状況写真、通気構造の施工写真、床・外壁・天井（屋根）断熱材の施工写真）（別紙2又は3）
- (5) 建築基準法の検査済証の写し

2. 建設性能評価を取得している場合

- (1) 認定長期優良住宅に係る建築工事完了報告書
- (2) 委任状 ※先に提出した委任状の委任内容に当手続きが含まれる場合は、その委任状のコピーでも構いません。
- (3) 認定長期優良住宅建築等計画に従って建築工事が行われた旨の確認書（別紙1）の写し
- (4) 建設性能評価書の写し
- (5) 建築基準法の検査済証の写し

※認定建築物がマンションの場合は、個別にご相談ください。

※完了報告書の提出漏れが無いよう、ご注意ください。

※完了報告書は、正本・副本各一部の提出が必要です。

様式第5号(第8条関係)

認定長期優良住宅に係る建築工事完了報告書

令和〇年〇〇月〇〇日

堺市長 殿

認定計画実施者 住所(所在地) 堺市〇〇区〇〇町〇〇〇

氏名(名称) 堺 太郎

(代表者氏名)

認定長期優良住宅の建築工事が完了したので、堺市長期優良住宅の普及の促進に関する法律施行細則第8条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 長期優良住宅建築等計画の認定番号

第長優A〇〇-〇〇〇〇号

変更認定を受けている場合は、認定番号、認定年月日を併記して下さい。

- 2 長期優良住宅建築等計画の認定年月日

令和〇年〇〇月〇〇日

報告時点で、住居表示が未定の場合は、(以下未定)と記載してください。

- 3 認定に係る住宅の位置

(地名地番)

堺市〇〇区〇〇町〇〇〇〇

(住居表示・代表地番)

堺市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号

分筆・合筆等により、地番が変更となった場合は、軽微な変更届出書を併せて提出ください。

- 4 建築工事が完了したことを確認した建築士

(〇級)建築士(〇〇〇知事)登録第〇〇〇号

住所 堺市〇〇区〇〇町〇〇〇

氏名 長期 優太郎

(〇級)建築士事務所(〇〇〇)知事登録第〇〇〇号

名称 〇〇〇〇設計事務所

所在地 堺市〇〇区〇〇町〇〇〇

認定計画実施者以外の方が提出される場合は委任状が必要(※)です。

※先に提出した委任状の委任内容に当手続きが含まれる場合は不要です。

注意

- 1 認定計画実施者が法人である場合には、代表者の氏名を併せて記入してください。
- 2 認定に係る住宅の位置が、住居表示実施済みの区域内である場合は、地名地番及び住居表示を併記してください。ただし、住居表示実施済みの区域であって住居表示を取得していないときは、取得後に速やかに報告してください。
- 3 認定長期優良住宅建築等計画に従って建築工事が行われたことが確認できる書類を添付してください。

認定長期優良住宅建築等計画に従って建築工事が行われた旨の確認書

認定計画実施者(建築主)の氏名を記入してください。

令和〇年〇月〇日

堺 太郎 様

長期優良住宅建築等計画に適合するように施工されたことを確認しました。
この報告書に記載の事項は事実に相違ありません。

工事監理者の会社名及び氏名を記入してください。

工事監理者 ○〇〇株式会社
〇〇 〇〇

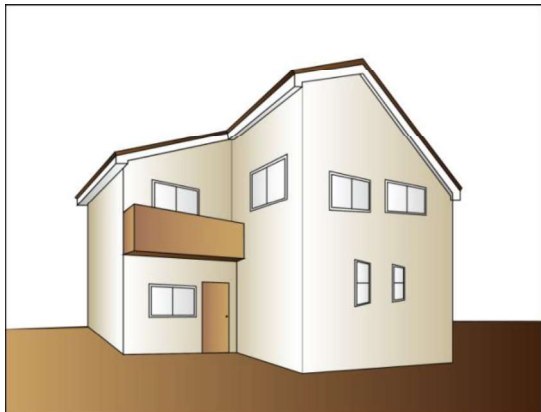
変更認定を受けている場合は、認定番号を併記してください。

長期優良住宅建築等計画の認定番号	第長優A〇〇-〇〇〇〇号
認定に係る住宅の位置(地名地番)	大阪府堺市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号
工事監理者住所氏名	()級建築士()登録 第 〇〇〇〇〇〇 号 住所 大阪府堺市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号 氏名 〇〇〇株式会社 〇〇 〇〇 電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
工事施工者住所氏名	建設業許可(大臣・知事)第 〇〇〇〇 号 住所 大阪府堺市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号 氏名 〇〇〇株式会社 〇〇 〇〇 電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
工事期間	令和〇年〇〇月〇〇日 ~ 令和〇年〇〇月〇〇日
建築物の概要	【構造】 〇造 【延べ面積】 〇〇〇 m ² 【階数】(地上/地下) 2階 / 【軒高】 〇〇m

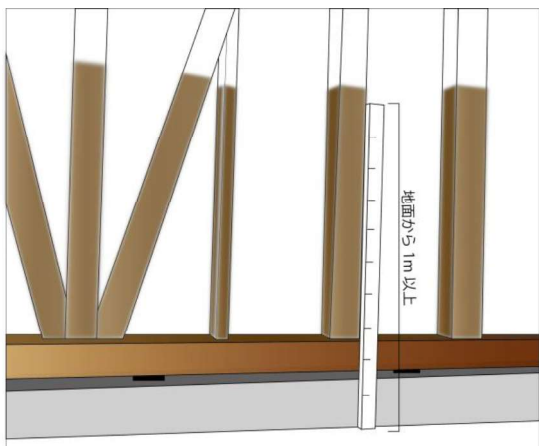
建築工事の状況

	照合結果
構造躯体等の劣化対策	適合 適合、対象外を記入してください。
耐震性	適合
可変性	対象外
維持管理・更新の容易性	適合
高齢者対策	対象外
省エネルギー対策	適合

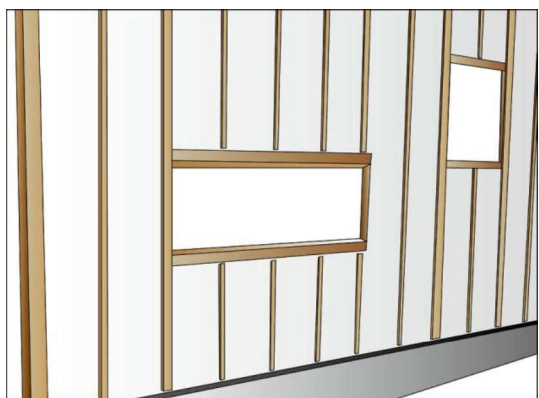
1. 全景写真



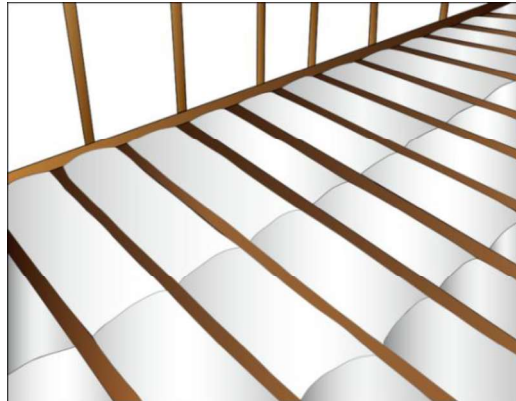
2. 外壁の軸組等の薬剤処理 (西面外壁)



3. 通気構造 (北面外壁)



4. 床断熱材 (居間)



5. 壁断熱材 (寝室)



6. 天井(屋根)断熱材 (居間)

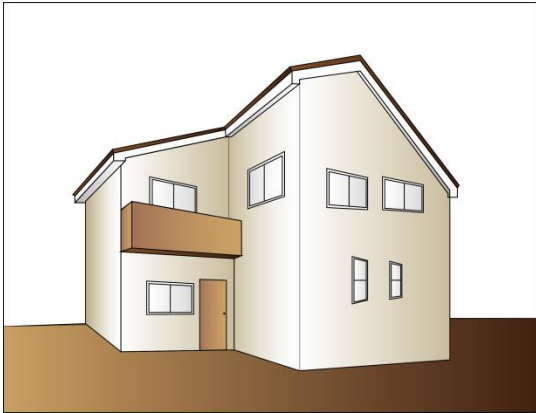


工事完了報告：写真撮影マニュアル（木造）

・認定番号を記入してください

認定番号：第長優 A00-0000号

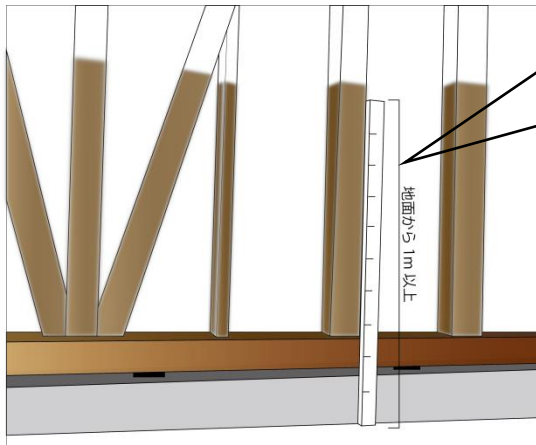
1. 全景写真



・どこの写真か分かるようにそれぞれの写真に表題をつけてください。

・正面が全景で入るように撮影してください。

2. 外壁の軸組等の薬剤処理 (撮影場所)



- ・薬剤塗布後の色が変わっている様子を撮影してください。
- ・メジャーを当てて薬剤処理の高さがわかるようにして撮影してください。
- ・薬剤処理で色が変わらず、別の方法で薬剤処理状況が確認できる場合は、その旨記載もしくは添付して下さい。

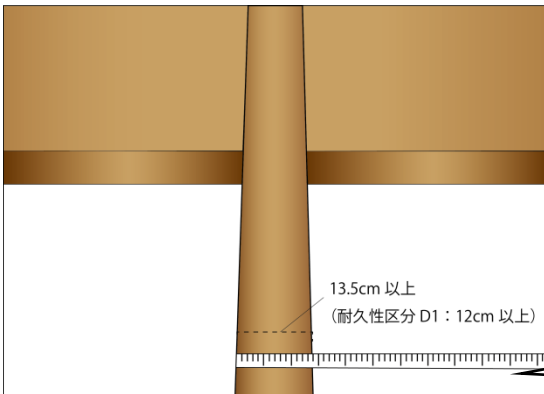
外壁の軸組等に関する劣化対策について、下記のいずれか該当する写真を添付

- ① 地面から 1m の範囲を薬剤処理状況またはシール等により薬剤処理がされているのが分かるもの→写真 2※
- ② 小径 13.5cm 以上→写真 3※
- ③ 耐久性区分 D1 の樹種+小径 12cm 以上→写真 3※

※いずれかの写真を添付

以下の対策の場合、その旨記載し、写真は不要

3. 柱の小径 (撮影場所)



・メジャーを当てて柱の小径がわかるようにして撮影してください。

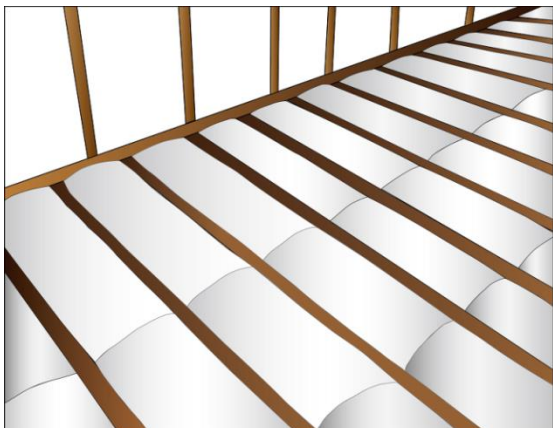
4. 通気構造 (撮影場所)



- ・縦(横)胴縁が施工されているのがわかるものを撮影してください。
- ・その他、特殊な施工(認定等)の場合は、写真は不要ですので、その旨記載してください。

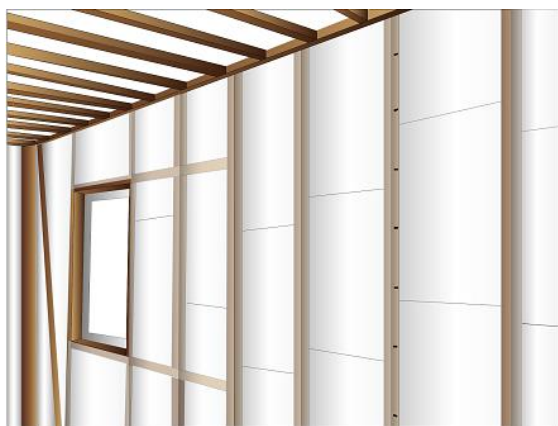
5.床断熱材

(撮影場所)



6. 壁断熱材

(撮影場所)



7. 天井（屋根）断熱材

(撮影場所)



・床、壁、天井（屋根）に断熱材が敷き込まれている様子が、できるだけ**広範囲**で確認できるよう、撮影してください。

※注1：写真は必ず明瞭なものにしてください。

写真が不明瞭な場合は、原則、差し替えていただくことになります。

注2：撮影場所がわかるよう、なるべく**広範囲**を撮影したり、**黒板等**を用いるよう努めてください。

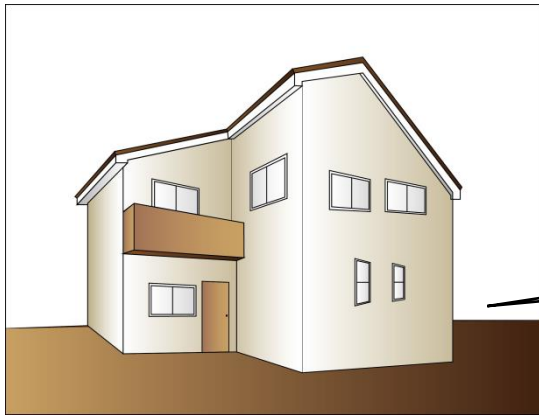
注3：**薬剤処理**など使用材料をあわせて撮影するよう努めてください。

工事完了報告：写真撮影マニュアル（鉄骨造・RC造）

・認定番号を記入してください

認定番号：第長優 A〇〇-〇〇〇〇号

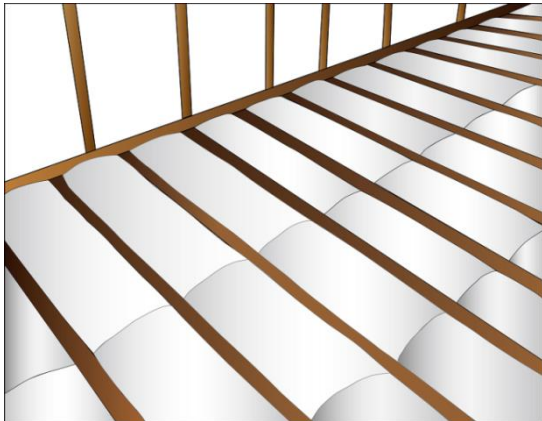
1. 全景写真



・どこの写真か分かるようにそれぞれの写真に表題をつけてください。

・正面が**全景**で入るように撮影してください。

2. 床断熱材 (撮影場所)



3. 壁断熱材 (撮影場所)



4. 天井（屋根）断熱材 (撮影場所)



・床、壁、天井（屋根）に断熱材が敷き込まれている様子が、できるだけ広範囲で確認できるよう、撮影してください。

※注1：写真は必ず明瞭なものにしてください。

写真が不明瞭な場合は、原則、差し替えていただくことになります。

注2：撮影場所がわかるよう、なるべく広範囲を撮影したり、黒板等を用いるよう努めてください。